



第1835回 例会

2011-12年度RI会長:カルヤン・パネルジー
 第2640地区がバナー:大澤 徳平
 創立:昭和49年5月15日
 会長:上原俊宏
 幹事:佐田一三
 会報:榎本真弓



VOL. 38 No. 39

2012年 5月9日 (水)

事務所:田辺市下屋敷町81-10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会:毎週水曜日 12:30~

司会者 上原 俊宏会長

唱歌

“ 田辺東ロータリー賛歌 ”

谷中 順次郎 君



ゲスト

『NPO子供の夢実現を応援する親の会』

理事長 山本結花様・事務局長 山本隆雄様



「田辺掃除を学ぶ会」

代表 多屋 平彦様



出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
47名	3名	9名	79.55%
4月18日修正出席率 86.36%			

ニコニコ箱

(敬称略)

◇ゲストをお迎えて、創立記念日を迎えて
 藍畑、愛須、橋本、畑地、本田、堀、中川、泉
 片井、北村、小山、栗山、畔田、楠本、丸山勇
 丸山博、小倉、沖、佐田、坂本、武田、竹村、
 谷峯、谷中、玉置、内芝、上原、浦地、渡口、
 安井、山本、吉田、吉本

◇本人誕生日 泉・丸山博
 ◇奥様誕生日 畑地・小山・谷中・内芝
 ◇結婚記念日 西谷・山下・堀・坂本
 木村・小倉・北村

会長報告

- 本日は38回目の創立記念例会を迎えました。チャーターメンバーの方にお話いただきます。後ほどよろしく願い致します。
- 本日はゲストに、「NPO子どもの夢実現を応援する親協会」理事長の山本 結花(ゆか)様と事務局長の山本 隆雄(たかお)様をお迎えしています。7月1日(日)紀南文化会館大ホールで「サッカー日本代表・イタリアセリアA」で活躍中の【長友佑都選手の母、長友りえ氏】の講演会を開催されます。後ほどご説明をしていただきます。よろしく願いいたします。

会長報告の前に

南方熊楠の生まれたのは慶応3年(1867年)であり、明治大正と活躍し、昭和4年には、田辺湾に浮かぶ戦艦長門の艦上で時の天皇に進講をしました。その後、昭和10年には神島が国の天然記念物に指定されたのです。熊楠は、明治の終わり頃から昭和の初めまで田辺ですごしましたが、その頃の風景が絵はがき集として発行されました。田部東ロータリークラブが設立されたのが38年前ですから、それよりもさらに50年ほど前のことです。その熊楠の顕彰会が5月12日に開催されます。熊楠の居た頃の絵はがき集を回覧します。回顧して下さいませよう。

- 本日はゲストに、「田辺掃除を学ぶ会」代表の多屋平彦(たや つねひこ)様をお迎えしています。「田辺掃除を学ぶ会」には当クラブ会員の谷峯正美君と谷本司君も参加され、田辺市内の学校のトイレや道路、公園、海岸などの掃除をされています。後ほど当クラブより感謝状を差し上げたいと思います。



■5月8日(火)に「パストガバナーと会長・幹事の意見交換会」が、田辺市民総合センターでありました。幹事の佐田一三君と私 会長の2人が出席して参りました。

■本日、例会終了後に定例理事会を開催いたします。理事・役員の方はお残り下さい。

幹事報告

■例会日時変更

- ・那智勝浦RC 5月17日(木)→ 5月17日(木)
19:00～ 場所:海翁禅寺
- 6月7日(木)→ 6月10日(日)
9:00～ 場所:下里中学校体育館
くろしお少年剣道大会
- ・御坊東RC 5月23日(水)→ 5月19日(土)18:30
場所:島根方面 (親睦旅行)

■回覧

- ・「JCニュース4月号」
- ・ガバナー事務所より「R財団寄付3月度運集計表」
- ・「英語版ロータリアン5月号」

■連絡

- ・ロータリーの友5月号が届いています。各自トレーに入っています。よろしくお願いいたします

田辺掃除を学ぶ会

谷峯 正美 君

田辺市内の清掃を、多屋さんがリーダーで初めてもう16年間経過したと思います。正式名「田辺掃除を学ぶ会」代表 多屋平彦 職業 多屋林業。組織は全国展開です。当クラブにも、谷本司会員の会社の方々6～7名が参加しています。私も14～15年間続けましたが、ここ1年間ぐらい、疲れが出て休んでいます。清掃は、道路・公園・海岸・学校のトイレです。

NPO子供の夢実現を応援する親の会



理事長 山本 結花様

事務局長 山本 隆雄様

私ども、「NPO子供の夢実現を応援する親協会」は、田辺市芳養町を拠点に“子育て支援活動”を行っています。暗い事件が相次ぐ中、「夢がない」、「やりたいことが見つけれられない」、勉強やスポーツをする目標や夢を持たずに、悩み、迷える子どもたちが多くいる・・・子どもも大人も自信を失ってしまっている、そのように思えてなりません。しかし、私達はこれまでの活動を通じて、「何かのキッカケさえあれば、子どもは変わる」、「大人が変われば、子どもも変わる」ことを、実感しています。7月1日にサッカー日本代表、長友佑都選手のお母さん「長友りえ」さんの講演があります。長友さんは和歌山の子どもたちの夢実現のためにお役に立てればと、ご自身の子育てのご経験をお話下さるそうです。女手ひとつで子育てに取り組みられ、3人のお子さんを“時には励まし”、“時には見守り”、長男、佑都選手の「イタリアでプロサッカー選手として活躍したい」という、子どもの夢を実現させ、世界のトップ選手にまで育てられました。口で言うほど簡単ではない「文武両道」を実現された長友さんのお話は、お母さん・お父さんだけでなく、学校関係者、行政関係者の方々にも良いキッカケにさせていただけるのではないかと思います。1人でも多くの方にお話を聞いていただき、良いキッカケにさせていただけますよう、ご支援、ご協力よろしくお願い致します。

本日のプログラム

38年間の在籍を振り返り

谷峯 正美 君



◇38年間の在籍をして
年齢が72歳 子供が40代
店も何とか50年間維持

◇クラブ創立の昭和49年～60年頃までの、私共零細小売業は

当時零細小売業者の仲間は、

日本経済に大きな夢を抱き、全国の津々浦々の零細業者は希望を持っての日々でした。

昭和60年頃から、アメリカ国より、日本との貿易摩擦を訴えだし、電気製品・衣料品・自動車等の貿易収支がアメリカが大きな赤字、よってアメリカより、日本の大型店出店の規制解除要請があり。

平成元年に、今話題の、当時の自民党の小沢一郎幹事長がアメリカの要望通り認め、全国各地地域で大型店出店への規制が解除となり、申請してから約8ヶ月間で大半が認められた。それまでは大型店出店の申請からゴーサイン出るまで、最低2～3年以上掛かっていたのですが、

その後、出店企業は思う通りに出店が進んだ。

大型店出店規制の解除によって、全国の零細小売業は売上減少で廃業が増加しました。

田辺も例外ではありません、現状は大変です。

私も商店街の理事長を今月の総会で終えることが出来、嬉しく思っています、18年間勤めました。

◇昭和49年から今日までの、38年間の田辺周辺の経済の移り変わり、私なりに思う事は。

当時の農家関係者は自分で作った野菜を市場に出していた、又、ニワトリ・豚を飼って生計に役立てていた。

一般の家庭でも内職、ポタンの内職を見かけました。

企業としては、ポタン業・材木業・土木業・建設業・建築に關係する業者・飲食業・土地の売買等のいろいろな業者が業績を上げ地域に活力と活気がありました。

その後、梅干しがこの地域の代表的産業に飛躍をして、それに連れて、関連企業・梅農家が青梅・干し梅の高額での買い上げで、所得の増額し、農業への関係器具販売業者が上昇・農家の方々が自家の建築が増加による、建築関連業者の繁栄で、地域に活気がありましたが、近年、梅干しにも消費者動向による消費減で、加工業者が農家からの買い上げ価格が安くなり、農家が成り立たないと聞く事が多くなって来ました。

◇日本国が進んで行くには、いろいろな分野に於いて規制の撤廃・改正、改革が必要でしょうか。今日まで、規制の撤廃・改正・改革をされましたが、今日の我が日本を、振り返って見ますと、規制の撤廃・改革が必要だったのかと、私は思う。

◇皆様はどのように捉えているのでしょうか。

◇私共零細小売業を取り巻く商業環境は年々厳しくなるばかり。でも、こんな厳しい時代に於いても、業種的又、個々の努力にもよりますが繁栄に向かっている仲間もいますが、全国津々浦々の零細小売業は大変な時代であります。

◇今後どうやって生き残るかが大きな課題・現状であります。

◇田辺東クラブ創立の、昭和49年時代は、学生於いても就職、将来への夢があり・零細小売業にも夢がありました。

◇私共田辺東クラブを振り返りますと

当時若手私共33~38歳の者が、畑地さん他3~4名あったと思います。

まず、毎回例会に出よう。ロータリークラブは個人が職業を通じて奉仕すること・個人が社会奉仕をするものと良く聞かされました。ライオンズクラブはクラブで社会奉仕をするが、繰り返し、ロータリークラブは個人が奉仕と聞く機会が多かった。

会報委員会で会報作り、400字原稿用紙に、録音テープを聞き書き込む、相当時間が掛かりました。今になると良い思い出、お蔭で文章を作る訓練になりました。

◇最近、私がひとり言を、言いたい事柄が。昨年もそうでしたが、東日本大震災への、義援金、カンパーの集め方。カンパーの箱を置きますと、私は、クラブは個人が奉仕をするのだと教わって来た。

◇理事会で各人一万円と承認をした以上、強制的に集めるべきで、カンパー箱を置くことは、各人が自主的に入れよと受け止める。

よって昨年は理事会で決まると聞いた時は5~6月頃、私は宮城県の商店街に、物資を送っていました。

商店街で志津川中学校に修学旅行基金として45万円を送金すると、相手方に連絡を入れると、一度現場を見てほしいとの事で、南三陸町まで行って来ました。行く費用は自分持ちで。又、昨年の9月の12号台風の時も、長野の伏菟野地区の仮設住宅に、掛け時計6個、個人で贈りました。又、本宮町には14~5軒に、商店街の弁慶ゲタ踊りに参加している方々に少額品ですが、お見舞いに行った後で、カンパーの箱が出ました。

よって私は、昨年度と今期のカンパーは協力をしていません。

ご提案ですが、今後このような災害等のカンパーは、カンパー箱を置くのでは無く、理事会の決定事項として義務付けてほしい。

◇もう一件、次年度の人事ですが、私は今期、出席委員会で片井さんと二人。次年度も又、片井さんと二人、私はよろしいが、片井さんにとりましたら、苦痛かもしれないし、もっと新しい息吹も求めているかも知れない。私のひとり言ですが。

◇先日、私共東クラブのOBから、まだ卒業をしないのか、ええ加減に卒業せよと、言われました。やがて卒業を思っています。

◇はまゆうクラブさんが運営・会員増強に成果を上げていますので、追い抜いて幾かも知れないので、若手は頑張っ頂きたい。

チャーターメンバー皆様



谷峯 正美



畑地 誠



堀 龍雄



浦地 章